



西合志第一小学校 学校だより 第7号 令和7年7月2日

くすのき

かしこく やさしく たくましく そしてふるさとを愛する子どもに

文責 校長 田中 知博



約25年前、田中先生って「宇宙人ほい」と、当時担任していた子どもが描いてくれた似顔絵です。



♪西合志第一小のことが新聞掲載されました♪

↓6月24日(火) 熊日新聞掲載記事



班ごとにアフリカの布を選びオリジナルファッショントを披露する児童=17日、合志市

西合志第一小アフリカ学ぶ授業

みんなの夢 ワクワク万博へ



将来の夢などをテーマに絵を描く西合志第一小の児童



国連開発計画の職員(左)から、アフリカについての授業を受ける児童

西合志第一小(合志市)児童が描いた絵を使ったモザイクアートが、大阪府西万葉の国連パビリオンで8月1日~24日で開かれる「AFRICA WEEK(アフリカウイーク)」に掲載される。8月1日には国連開発計画(UNDP)の職員が同小を訪れ、4~6年生児人にアフリカ文化について授業。児童らはモザイクアートの原画も描いた。

モザイクアートは金の児童

から約千枚の絵を組み合わせた

授業は「UNDP職員のア

リカ局TICADコ-ミット東京

オフィス」が全国8地域の小

校で開き、九州・沖縄・ローラ

ーからは、西合志第一小が選ばれ

た。

モザイクアートは児童の児童

から約千枚の絵を組み合わせた

授業は「UNDP職員のア

リカ局TICADコ-ミット東京

オフィス」が全国8地域の小

校で開き、九州・沖縄・ローラ

ーからは、西合志第一小が選ばれ

た。

「あなた」と「わたし」が笑顔でしあわせになるためにみんなで学び合いました。

6/30(月)に心のきずなを深める集会を開きました。6月を前期の人権月間とし、学級ごとに教材を使った学習をきっかけとして、「自分」や「友だち」「クラス」の「今」や「これまで」を見つめ、「これから」どうしていきたいか真剣に考え、学んだことを全校児童の前で発表しました。

それぞれの学年に応じた素晴らしい内容でした。また、他学年の発表を聞いて、「わたしにも同じところがある」「わたしたちのクラスも同じだ」「自分のことをもっと知りたい」などたくさんの方の感想を伝え合う素敵な時間になりました。これからが大事です。



心のきずなを深める集会

【校長から】「こんな人になって欲しい」

- ① いじめや差別をしない、許さない人
- ② 言葉を大切にする人
- ③ 誰かの「友だち」「なかま」になる人



地域住民と小中学生がスポーツなどで交流21日、合志の西合志第一小であった。合志コミュニティ地域づくり運営委員会が昨年統一開催した市社会福祉協議会が協力した。市社会福祉協議会が協力した35人は、年齢に関係なく遊べるU-D(ユーバン)デザイン。子どもたち21日、合志市

6月28日(金)
熊日新聞
掲載記事 →